

【子どもたちの 優しい言葉 素敵な発見】

（夏休み中 合唱部の4年生）「昨日の練習で上手くなったから、聞きにきて！」

（夏休み中に校長室の机の上に、畑でとれたお豆を届けてくれた5年生）

「たくさんとれたので、みんなで相談して校長室へ行きました」 おいしくいただきました。

（2学期最初の日 昇降口の前で3年生）「飛行機に乗ったら、とってもきれいな海が見えたんだよ！」

（授業で夏休みのお話を前に出て話していた1年生）「ギョウザハンバーグを食べました。」

（近くにいた子が、小さな声でそっと教えてくれました）「ぼくは、ギョウザカレーを食べたよ。」

（国語の授業中、グループ活動で詩を工夫して読む相談をしていた4年生）

「校長先生、私たちの班の発表を聞いてください！」

自分たちから進んで発表（アウトプット）しようとする学びがいいなあと思いました。

北小学校の東側に、道路を挟んで「黄金沢(こがねざわ)」と呼ばれる小さな沢があります。ここは宝の川で、低学年の子たちが遊ぶのに、とっても良い所です。2学期開始2日目、2年生の子たちが黄金沢へ川遊びに行きました。途中で様子を見に行きました。

「校長先生、カニをつかえたよ！見て！」

「あっ、ヤゴがいるよ！さわるかな、どうしよう」

「(石で)ダムを作ったよ。水がたまるよ！」

歓声が響いています。奥にある滝に打たれている子もいます。身近に豊かな自然があること、本当に嬉しいです。



前庭にある扇池は、水生動物の宝庫で子どもたちのお気に入りの場所です。周りの広場で鬼ごっこをする子たちもたくさんいる場所です。2学期開始、扇池周辺は草がいっぱい。背丈の高い草がいっぱい生え

ていました。ピーバーで草刈りをしました。ふと遊び心で「全部刈ってしまうより、迷路を作ったら面白そうだな」と思い、道を作っておきました。1, 2年生の担任の先生が紹介してくれて、2時休みにたくさんの子が扇池の周りで遊んでいました。草の道を歩いたり走ったりする子たちを見て、とっても嬉しい気持ちになりました。子どもたちはすごい。背丈の高い草の中を走り、さらに道を開拓している子たちもいました。

